令和７年度（2025年度）　今治北高校大三島分校　シラバス

教科	保健体育	科目	体育	学年	第３学年	類型	
単位数	３単位	教科書	現代高等保健体育（大修館書店）				
補助教材	アクティブスポーツ2023(大修館書店)						

学習目標	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全に留意する態度を身に付ける。現代社会におけるスポーツの意義や必要性を理解し、豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を養う。

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期考査
1学期	４月	体つくり運動	集団走、ラジオ体操、補強運動を正確に身に付ける。 エアロビクスを通し、仲間と積極的に交流する。	
	５月	球技(ベースボール型)	男女別でソフトボールを行う。	
	６月	マリンスポーツ	安全に留意する態度を養うとともに、カヌーやボートの操作方法等を学び、自らの体力に応じて活動する。	
	７月	体育理論	豊かなスポーツライフの設計について学ぶ。	
2学期	８月	体つくり運動 球技(ネット型)	集団走、ラジオ体操、補強運動を正確に身に付ける。 バレーボール、バドミントン、卓球から選択し、活動する。	
	９月		種目の特性を理解し、個人やチームの能力を把握し活動する。	
	10月		ゲームなどを通して、その種目の楽しさを味わいながら個人やチームの課題を設定し、その解決に向けての練習をする。	
	11月	陸上競技 体育理論	長距離走を行うことにより、体力を高める。 豊かなスポーツライフの設計を学ぶ。	
	12月			
3学期	１月	球技(ゴール型)	サッカー、バスケットボール、ハンドボールから選択し、活動する。	
	２月		ルールを十分理解し、ゲームの企画や運営、審判を行う。	
	３月			

学習の方法	集団走やラジオ体操など一生懸命に集団として取り組む姿勢が大切である。 エアロビクスやマリンスポーツ、運動技能の基礎・基本を確実に学習し、仲間とともに体を動かす楽しさと喜びを味わい、自己に適した体力・技能の向上の実践力を身に付けていく。

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。
評価方法	定期考査は行わない。 各種目や内容について、運動の技能だけでなく、授業に対する関心・意欲・態度や思考力・判断力を総合的に判断する。		